

## News Release

2017年1月24日  
一般社団法人 日本電機工業会 (JEMA)

### 重電機器受注生産品の受注実績 2016年度「第Ⅲ四半期(10-12月)」

JEMA では、わが国の重電産業に関する基礎資料のうち、重電機器の受注動向及び需要者(業種)別の市場動向等を通して重電産業の動向を把握して頂くために、JEMA 会員独自で実施している重電機器の自主統計を一般に公表しております。ここに、重電機器受注生産品の2016年度「第Ⅲ四半期(10-12月)」の受注実績を公表致します。

#### 2016年度第Ⅲ四半期(10-12月)の概要

##### 【概況】

第Ⅲ四半期の受注額は4,166億円(前年度同期比107.1%)と前年同期比増加となった。官公需、外需が減少となったものの、製造業が4四半期ぶりの前年同期比増加、非製造業は5四半期連続で前年同期比増加と堅調に推移しており、全体を押し上げた。  
(\*以下、前年度同期比は「同」と略記)

##### 【需要者別動向】

###### ■内需

内需は3,160億円(同110.2%)と、同増加となった。非製造業の同増加により堅調を維持した。

- 製造業は653億円(同101.5%)となった。主要需要先でみると、繊維・化学・窯業・土石、鉄鋼業は同増加となったが、はん用・生産用・業務用機械、電気・情報通信、自動車と同減少となった。
- 非製造業は1,774億円(同120.6%)となった。大口需要先である電力業が5四半期連続の同増加となり、全体を押し上げた。
- 官公需は633億円(同89.1%)となった。大口需要先である地方公務は前年並みであったが、その他需要先は同減少となった。

###### ■外需

外需は1,006億円(同98.3%)と、同減少となった。

##### 【製品別動向】

- 発電機、変圧器、配電装置は外需が同減少となったが、内需が同増加となり、全体として同増加となった。
- 遮断器、制御装置は内需、外需とも同増加となった。
- 交流電動機、電力変換装置は内需、外需とも同減少となった。

##### ■対象(重電機器受注生産品)

ユーザより注文を受け、個別の仕様で製造する製品群である受注生産品を調査対象としております。

- ・需要者(業種)は主に電力業や鉄鋼業、はん用・生産用・業務用機械、電気・情報通信機械、自動車などの主要製造業及び官公需等であり、
- ・重電機器の主要製品は、回転機(発電機、交流電動機)、静止・開閉器(電力変換装置、変圧器、遮断器、配電装置、制御装置)等であり、

##### ■公表の内容

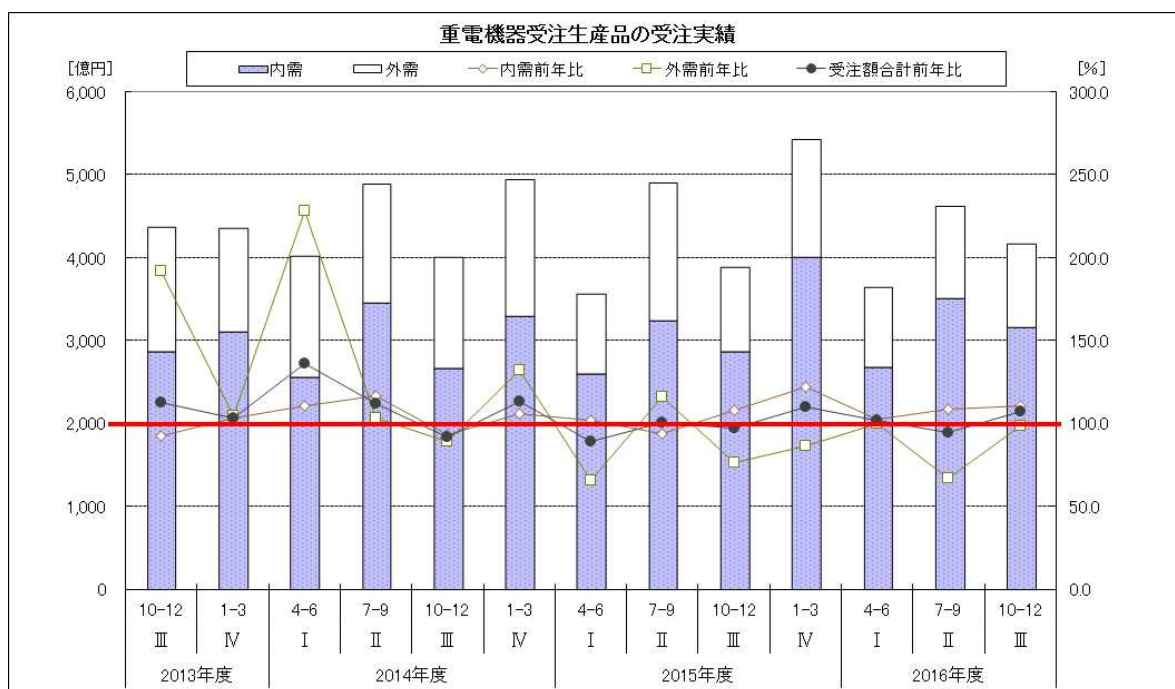
重電機器受注生産品全体の受注実績額、内需の需要者(業種)別、外需などを把握することで、国内外の受注動向および市場動向を把握することができます。また、重電機器受注生産品の受注実績は、需要者(業種)別の設備投資の状況等を把握できますので、景気動向の先行指標として活用ができます。

##### ■公表の形態

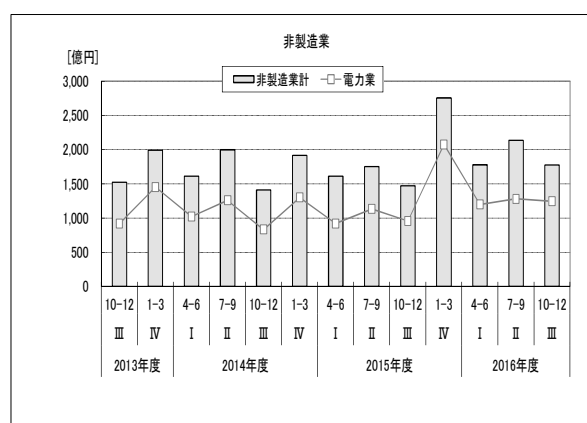
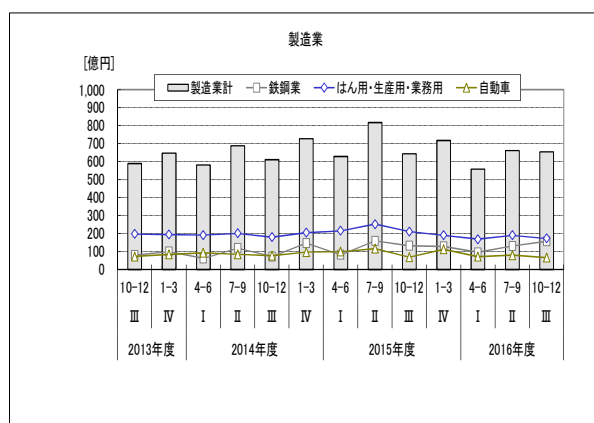
JEMA 会員独自で実施している自主統計を四半期毎に公表致します。

## ■ 四半期実績の推移

【受注実績: 内需+外需】



## 【内需内訳】



本資料に関する弊社問い合わせ先

TEL: 03-3556-5885

重電部調査統計課